

広告

企画・制作 読売新聞社広告局

【海外プロジェクト探検隊】

読売新聞社が教育ネットワークの参加校から日本の高校生を「リポーター」として選抜し、海外へ派遣。現地での取材や体験の内容を読売新聞や読売中高生新聞などに高校生に発信してもらい、シリーズ企画「三菱商事が手がけるビジネス現場を訪ねる」は、現地の人々との国際交流や、社会・文化を学ぶプログラムを通じて、ビジネスへの理解を深め、外国文化への関心を高め、国際社会で活躍する人材育成に寄与することを目的としている。これまでに訪問したのは、中国、タイ、オーストラリア、ミャンマーなど11か国。

※第15回「海外プロジェクト探検隊」の模様は、11月9日の読売中高生新聞でも紹介する。



今回の探検隊メンバー

ジャカルタのモスクを訪問した探検隊メンバー。左から洗足学園高校(神奈川)2年の佐藤珠奈さん、開成高校(東京)2年の石川陽菜さん、富城興業仙道高校2年の菅野匠さん、渋谷教育学園渋谷高校(東京)2年の池田明夢さん、埼玉県立浦和第一女子高校2年の高井尚帆さん、大阪府立北野高校2年の中澤龍也さん

海外プロジェクト 探検隊 第15回 インドネシア ～世界の仕事現場を見に行こう！～

アジアの未来へ 力合わせ歩む



著しい成長
インドネシアを訪れるの

ビジネスは信頼から

は6人とも初めて。期待に胸を躍らせながら探検が始まった。成長著しいインドネシアは、三菱商事にとっても重要な市場の一つ。約14億人口の

ニーズ把握 試行錯誤

驚きの連続
三菱商事は現地企業や日本企業と手を組み、インドネシアで食品や紙おむつなど生活必需品の事業を手が

けている。原料調達から加工、製造、流通、小売のまをを一貫して行い、質の高い商品を幅広く提供しているのが特徴だ。6人は三菱商事が日用品



場へ。ジャバの「パサル」(市場)に近い。生肉が安く売られていて、常温で売られていた。

「インドネシアの流通では冷蔵輸送などが未発達



で、肉は温かいが新鮮という感覚が人々にある。という説明に、6人は文化の違いを感じながら、現地の生活に迫る。

「店員が働くことを誇りに思っている」という言葉に、6人は驚き、店員が働くことを誇りに思っているという言葉を聞いた。6人は驚き、店員が働くことを誇りに思っているという言葉を聞いた。

また、6人は日本語ミュージカル劇団「en塾」を訪ね、現地の大学で日本語を学ぶインドネシア人約40人と交流した。オリジナルの歌やダンスなどを互いに披露し、池田明夢さんは「キラキラと夢を語る姿に、自分もそうありたい」と目を輝かせた。

現地の若者と交流

また、6人は日本語ミュージカル劇団「en塾」を訪ね、現地の大学で日本語を学ぶインドネシア人約40人と交流した。オリジナルの歌やダンスなどを互いに披露し、池田明夢さんは「キラキラと夢を語る姿に、自分もそうありたい」と目を輝かせた。

▲巨大設備が立ち並ぶドンギ・スノロLNGのプラントを見学する6人



「調べるのと実際に自分の目で見るのは違う。もっといろいろな世界を見てみたい」

多国籍なチーム
生産されたLNGは、年

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

需要増すLNG
エネルギー自給率がわず

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

資源安定供給に貢献

ガスをマイナスイ6.2度まで冷やして液化する。液化することで体積が600分の1に減り、海上輸送が可能になる。LNGを貯蔵する巨大なタンク。丘の上には炎を噴き上げる排ガス処理塔が聳え立つ。初めて見るLNGプラントの迫力に、6人は圧倒された。



「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」

「インドネシアの国策として、天然ガスを活用する。LNGを生産する。LNGを生産する。LNGを生産する。」



劇団「en塾」のメンバーと記念撮影

9月28日にインドネシア・スラウェシ島中部で発生した地震におきまして、甚大な被害を受けた現地の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。